

局・署合同安全パトロールを実施しました

平成29年7月3日



現場作業員を前に、熱中症対策など労働災害防止の徹底を要請する
田澤労働基準部長



現場担当者へフォークリフトの取り扱いを指導する労働基準監督署の職員

土浦労働基準監督署は、全国安全週間に合わせて7月3日（月）に茨城労働局と合同で、稲敷郡阿見町で行われている大規模物流倉庫の建設現場を対象として、安全パトロールを実施しました。茨城労働局から田澤労働基準部長、土浦労働基準監督署から工藤署長と中島安全衛生課長が出席しました。

現場担当者から労働災害防止の取り組みについて説明を受けた後、現場内をパトロールし、熱中症予防の取り組みや墜落防止対策等の状況の確認を行い、コンクリートの段差からの墜落防止及びフォークリフトの取り扱いについて指導しました。

土浦労働基準監督署管内の建設業の死傷者数は、本年5月末現在24人で、うち死亡者数は1人となっています。

土浦労働基準監督署

TEL : 029-821-5127